

農業振興で地域の維持と食とのふれあいを進めています

みんなでチャレンジ

食育



食育推進キャラクター「そだっち」

③

なすの田楽



- 材料(一人分)
なす 1本、サラダ油 小さじ1、A(みそ、砂糖 各大さじ1/2、酒、水 各小さじ1)、すりごま 小さじ1
- 作り方
①なすを縦半分にする。長い場合は、半分にする。
②フライパンにサラダ油をひき、なすを両面焼く。
③鍋にAを入れ、弱火で照りが出るまで練り混ぜる。
④③に、すりごまを加えて混ぜ合わせ火を止める。
⑤②を切り分け、器に盛り、④をかけて出来上がり。

今月は食育月間

毎月19日は食育の日

より良い食生活をめざし、できることから実行しましょう。

- 朝ごはんを食べる ●「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする ●地元産の物を食べる ●家族と一緒に食べる ●よくかんで味わって食べる

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848⑥76053)

今回は、生産者の立場から、農事組合法人ユートピアかみなか(大和町大草)の活動を紹介します。

昨年度は、学校給食の食材としてナスや白菜、キャベツなどを市内の小学校へ出荷したほか、伝統的な農法の継承として、地元の子どもたちに、田植えや稲刈りなどを教えました。こうした事業を通じて、地産地消や消費者との交流を進めています。



農事組合法人ユートピアかみなか 代表理事組長 中井一男さん

今後は、地域の核となり地域を守っていきたくて、さらに活動を深めていきたいです。

問い合わせ先 農林水産課(☎0848⑥76077)



▲実際に体験することで、食への関心が深まります

6月～8月農薬危害防止月間 農薬は適正な使用を!

農薬は誤った使用方法により、人や動物の健康を害したり、周囲の農作物を汚染したりする可能性があります。使用する際は、次のことを守ってください。

- 必ず容器に記載の使用基準・注意事項を守る。
- 無登録農薬や使用禁止の農薬は絶対に使用しない。
- 散布には、近隣に影響が少ない天候や時間帯を選び、風向やノズルの向きに注意する。
- 学校や保育所、病院、住宅地などの近接地で使用する場合は、事前に看板などで周辺住民に周知をする。
- 子どもが手が届かない、安全な鍵のかかる場所に保管する。盗難や紛失の時は、直ちに最寄りの警察署に届ける。

問い合わせ先 農林水産課 (☎0848⑥76077)

税などの納期普通徴収

◎市県民税(第1期)
納期限 6月30日(木)

今月の夜間収納窓口(19時まで)
2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)・30日(木)

あ・と・が・き

6月 は環境月間です。市役所本庁舎の南側壁面に、ネットが張られているのにお気づきですか?これは、緑のカーテンの土台です。緑のカーテンとは、建物の壁や窓をツル性の植物で覆うことで夏場の強い日差しをさえぎり、室内温度の上昇を抑える、いわば天然の日よけ温暖化防止やCO₂削減の効果も期待されます。市役所には、琉球アサガオやゴーヤが植えられており、来月ごろから、緑の葉で覆われ始めるそうです。どのくらい涼しく感じるのでしょうか。に加え、アサガオやゴーヤが、どんな花や実をつけるのかも楽しみです。見た目にも涼しげで、環境にも優しい緑のカーテンは、身近に感じられるエコの一つですね。皆さんの周りにはどんなエコがありますか?みはらし環境会議では、みはらしエコ百景(関連6ページ)を募集しています。皆さんの周りにはあるエコな取り組みなどを、ぜひ応募してみませんか。(た)



● 三原市の人口 ●	
(4月30日現在)	
世帯数	43,860世帯 (-21)
人口	101,810人 (-902)
男	48,708人 (-504)
女	53,102人 (-398)
()内は前年同月との比較	

資源保護のため、再生紙と大豆インクを使用しています。広報みはらしは、市役所本庁1階と各支所、サン・シープラザ、うきしろロビーの窓口にも備えています。点字版や録音テープ・CDも発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。